



# JSDRC Activity Records 2023




NPO法人日本補助犬情報センター 2023年度活動報告

---

2023.4-2024.3

## 浜松市消防航空隊と補助犬ユーザー & 補助犬の救助訓練

2023年度は、浜松市消防航空隊と「身体に障害のある方及び身体障害者補助犬に係る消防研修会(全3回)」に協力しました。3種の補助犬ユーザーの協力のもと、実施するヘリコプター吊り上げ救助訓練は全国初の取り組みとなりました。

年月日	実施内容
2023年6月12日	座学研修(身体障害者補助犬について、視覚障害者・肢体不自由者・聴覚障害者への接遇等) 協力:公益財団法人 日本盲導犬協会 
2023年9月25日	駐機訓練(作業療法士の指導のもと、補助犬ユーザーと補助犬の救助要領の確認・訓練を実施) 協力:公益財団法人日本盲導犬協会/特定非営利活動法人兵庫介助犬協会・千葉介助犬協会/ 公益社団法人日本聴導犬推進協会/浜松医科大学附属病院作業療法士 他) 
2023年11月16日	実機訓練(作業療法士の指導のもと、補助犬ユーザーと補助犬の救助訓練を実施) 協力:公益財団法人日本盲導犬協会/特定非営利活動法人兵庫介助犬協会・千葉介助犬協会/ 公益社団法人日本聴導犬推進協会/四條畷学園大学 作業療法学専攻教授 他) 



視覚  
障害

### 盲導犬ユーザーと盲導犬の救助訓練

#### 救助のポイント

○周囲の状況を目で確認することが難しい視覚障害者に対しては、できるだけイメージしやすい言葉で説明します。



← 駐機訓練



← 実機訓練

肢体  
不自由

### 介助犬ユーザーと介助犬の救助訓練

#### 救助のポイント

○手や足に障害のある肢体不自由者に対しては、身体を動かすことができる範囲をしっかりとヒアリングをします。



← 駐機訓練



← 実機訓練



聴覚  
障害

### 聴導犬ユーザーと聴導犬の救助訓練

#### 救助のポイント

○円滑なコミュニケーションのために、救助手順を文字や写真で説明したプラカードを使用します。



← 駐機訓練



← 実機訓練



## TOPIC

# 2

### Airbnbコミュニティ基金支援先に決定！



Airbnbコミュニティ基金  
支援先に決定！

2023年度、日本補助犬情報センターは世界最大級の旅行コミュニティプラットフォームであるAirbnbのコミュニティ基金支援団体を選んでいただきました。

2023年5月に、Airbnbホストコミュニティイベントにて、補助犬(盲導犬・介助犬・聴導犬)ユーザーと共にセミナーを実施したことがきっかけとなりました(セミナーに関する詳細は5ページをご覧ください)。

このような機会を通じて、当会の活動の意義を知って頂き、Airbnbホストの皆様、Airbnbの皆様により多くのご支援をいただけることを嬉しく思っています。

支援金は、身体障害者補助犬の普及啓発及び、身体障害者の社会参加促進に活用させていただきます。左のQRコードからリリースをご覧ください。



←PRTIMES リリース  
リリースでは当会理事長 佐鹿博信のコメントなども掲載しています。

## TOPIC

# 3

### 小中高、大学への講演活動

2023年度も様々な学校からお声がけをいただき、計34校、資料配布も含めると約7200名の子どもたちに補助犬やUD(ユニバーサルデザイン)について伝えることができました。

この活動には2022年度に皆様にご協力いただいた、クラウドファンディングの支援も活用させていただきました。

年度	小学校	中学・高校	大学	資料配布	合計
2023年度	16校 約1,310名	16校 約1,130名	5校 約400名	約4,300名	34校 約7,200名





## 身体障害者補助犬を 推進する議員の会の活動

アドボカシー

2023年5月22日開催 2023ほじょ犬の日啓発シンポジウム

5月22日は、2023ほじょ犬の日啓発シンポジウムを開催しました。

第一部は「多様性に寛容な社会を構築するには～AI時代の補助犬と人～」として、パラリンピアンでIPC理事のマセソン美季さんにご講演いただきました。現在、カナダで生活をするマセソン氏は、「日本に帰ると障害者になる」と感じた経験があるそうです。そのような経験から、日本には世界に誇れる点もあるが、多様性の尊重という視点に関しては、まだ改善の余地があるのではないかと語っていただきました。

第二部は「補助犬啓発を考える～補助犬介在教育が社会に与えるインパクト～」のタイトルで、コメンテーターに川内美彦さんを迎え、子どもたちへの教育を積極的に行う補助犬ユーザーさんから事例報告をしていただきました。

第一部、第二部の動画はそれぞれ補助犬議連のYoutubeチャンネルでご覧いただけます。

### 補助犬法20年のあゆみ

<https://www.isdrc.jp/doc-manual/hojokenhou-20nen-kinenshi.pdf>



### 2023ほじょ犬の日啓発シンポジウム

日程: 2023年5月22日

場所: 衆議院第一衆議院会館多目的ホール

主催: 身体障害者補助犬を推進する議員の会  
(会長: 田村憲久/事務局長: 阿部知子)

共同事務局: 日本補助犬情報センター



第一部



第二部



# ほじょ犬

協力：日本補助犬情報センター



うんこドリルほじょ犬

普及啓発

第9問:

のこり 31

うんこを<sup>か</sup>買いに<sup>みち</sup>いく道で  
ほじょ犬<sup>けん</sup>に出<sup>であ</sup>会った。  
いったいどうする？



みまも  
見守る

なてる

おやつをあげる

子どもたちに絶大な人気を誇る「うんこドリル」シリーズと厚生労働省がコラボして制作したオンライン学習コンテンツがリリースされました！当会は内容監修として協力させていただきました。

シリーズの人気キャラクター「うんこ先生」と一緒に、補助犬について楽しく学べるコンテンツとなっています。全10問のクイズにゲーム形式でチャレンジ！補助犬は障害がある人のサポートをする犬であることや、「盲導犬」「介助犬」「聴導犬」と3種類いることなど、補助犬に関する基本知識をこのクイズを通して学ぶことができます。

解答をすると、うんこ先生からの教え・解説があるのもポイントです。クイズ形式で楽しみながら補助犬の知識を深められるコンテンツとなっています。

うんこドリルほじょ犬に チャレンジしてみてね！



クイズはぜんぶで10問！  
全問正解かぎって  
がんばってね！



うんこドリルほじょ犬は  
下のQRコードまたは  
「うんこワールド」の  
「ほ」エリアからチャレンジ  
できるのじゃ！

うんこ先生と  
いっしょにほじょ犬  
のことを勉強するよ



うんこ先生からの  
解説・教えも  
ざくざくができるよ！



クイズで高得点を獲得すると、うんこ先生からのステキなプレゼントがあるかも…?! 大人も思わずクスリと笑ってしまう、「うんこドリル ほじょ犬」、皆さんのチャレンジをお待ちしています！



うんこドリル公式

気になる！ 受け入れのことに  
ついて知りたい

補助犬を連れていらっしゃるユーザーさんに、  
どんなふうにお声がけすれば良いですか？

特別な準備は  
必要ありません

ウェルカムな  
気持ちが大切

ユーザーさんには自分が必要な  
ものまで分かっていて、特に準備や  
用意はしていません。特別扱いしなく  
て大丈夫です。抜けものコロンコ  
なども自分で用意しています。

気持ちやリスタイングのページ上に  
現れているかどうかもユーザーに  
伝わるポイントです。バリアフリーか  
どうか、具体的な難点・状況など  
が分かるようになってほしいです。

お仕事中の補助犬に  
やめてほしいことは？

触らない  
 目を合わせない  
 声をかけない

見守っています

補助犬のトイレも心配は  
ありません。トレーニングを  
していますし、必要なもの  
は全て準備して行きます。

トイレの方法は  
それぞれ異なります。

集合写真

Airbnbホストの@tocoさんは  
遠隔地からの移動について、  
公共交通機関の設備や体  
験を写真と一緒に  
伝えています。

車椅子のあ文さんと  
一緒に参加したseitaさん

able@Tokyo

Airbnbホストコミュニティ  
イベント 普及啓発

報告レポートはこちら→

TOPIC2でもご紹介したAirbnbのホストコミュニティイベントで、補助犬についてのセミナーを実施しました。

セミナーでは、ユーザーさんから旅先で嬉しかったこと、困ることなどをお話したり、お仕事のデモンストレーションなどをご覧いただきました。

「補助犬ユーザーさんたちから宿泊したい！とご連絡を頂いたら、どうやっておもてなししたら良いですか？どんな準備があったら嬉しいですか？」といった質問も飛び出し、各地でホストをされている参加者の皆さん、本当に熱心にお話を聞いてくださいました。

会が終わった後も積極的にユーザーさんたちとコミュニケーションを取られていた様子が印象的でした。「ぜひ、私たちのところに遊びに来て下さい!!!おもてなしします!!!」とたくさんのホストさんたちからお誘いを受けたユーザーさんたちもとっても嬉しそうでした。

補助犬には3つの種類があります

盲導犬 聴覚犬 介助犬

補助犬のお仕事実演

盲導犬の役割：視覚情報を提供し、障害物を避けて歩かせる。

聴覚犬の役割：音声を知らせ、危険を知らせる。

介助犬の役割：歩行の補助、荷物の運搬、おしよりの知らせ。

good!



↑ステキなグラレコも作っていただきました！

**Airbnbホストコミュニティイベント**  
 日時:2023年5月19日(金)  
 場所:Airbnbオフィス  
 協力:盲導犬ユーザー  
 松本江理&聴導犬チャンプ(当会理事)  
 千葉介助犬協会



## ほじょ犬啓発イベント

- ①東京タウンソラマチ
- ②横浜市役所アトリウム
- ③イオンモール大日

普及啓発

2023年9月3日開催 ほじょ犬フレンドリー祭りin YOKOHAMA

2023年度の補助犬啓発イベントは、「東京タウンソラマチ(東京都)」「横浜市役所アトリウム(神奈川県)」「イオンモール大日(大阪府)」の3か所で実施しました。

横浜市役所アトリウムでは、プロのミュージシャンである3名の盲導犬ユーザーさんにご出演いただき、ステキな音楽ライブが開催できました。鈴木加奈子さん&盲導犬アリエルのトロンボーン、大石亜矢子さん&盲導犬イリーナのピアノ、栗山龍太さん&盲導犬アンジーのギターの音色に癒されました。

そして、会場中の皆さんが楽しめたのは、手話通訳チームの活躍があったからこそ！聞こえない人は音楽ライブは楽しめない…？そんな思いを吹き飛ばしてくれるような、心のこもった手話表現、本当にすてきでした。

2024年度も引き続き全国3か所でのイベントを予定しています。



## 身体障害者補助犬啓発イベント

- ①2023年5月20日 東京タウンソラマチ®  
協力:東武タウンソラマチ株式会社、(公財)日本盲導犬協会、千葉介助犬協会、(公社)日本聴導犬推進協会
  - ②2023年9月3日 横浜市役所アトリウム  
協力:(公財)日本盲導犬協会、(社福)日本介助犬協会(公社)日本聴導犬推進協会
  - ③2024年3月27日 イオンモール大日(大阪府)  
協力:イオンモール大日、(社福)日本ライトハウス盲導犬訓練所、(特非)兵庫介助犬協会、(特非)MAMIE、大阪保健医療大学
- 主催:厚生労働省、大阪府(\*3/27大阪イベントのみ)  
共催:横浜市(\*9/3横浜イベントのみ)  
企画・監修・運営:日本補助犬情報センター



補助犬の理解と支援のために、効果的だと思う啓発活動はどれですか？

補助犬の理解と支援のために、効果的だと思う啓発活動はどれですか？

## Surfvote

普及啓発

コラボ

#よこはま共創コンソーシアム  
#Polimill株式会社

「Surfvote」に、補助犬の社会理解促進のための 이슈を掲載いただきました。2つのテーマについて、Surfvoteに登録している皆さんからの意見を募りました。このプログラムは、よこはま共創コンソーシアムの協力をいただいています。2024年度も継続して、イシューの掲載やプロジェクトを進める予定です。



## 子ども霞が関見学デー

普及啓発

#厚生労働省  
#子どもの教育

8月2日、3日にかけて、4年ぶりにリアル会場での子ども霞が関見学デーが開催されました。2日は、3名の補助犬ユーザーさんにご協力いただき、子どもたちに向けて補助犬のお仕事紹介、ユーザーインタビューを実施しました。また、東京都人権プラザさんの全面協力のもと、「いっしょに生きる～身体障害者補助犬法成立から20年～」の展示も同時開催しました(展示は2日、3日の両日)。



4月1日は April Dream

日本中を補助犬ウェルカムステッカーでいっぱいになりたい！！

PRTIMES企画

## AprilDream2023

～日本中を補助犬ウェルカムステッカーでいっぱいになりたい！～

普及啓発

コラボ

#PRTIMES  
#AprilDream  
#補助犬ウェルカムステッカー



QRコードから、リリースの内容、全国のユーザーさんから寄せられた夢をご覧いただけます。

当会は、PRTIMES社が企画する4月1日を夢を発信する日にしようとするApril Dreamに賛同しています。補助犬法が成立して20年以上が経過しても、なくならない同伴受け入れ拒否…。誰でも好きな時に、やりたいことを！悲しい想いをするユーザーが一人でも減るよう、「日本中を補助犬ウェルカムステッカーでいっぱいになりたい！」という夢を発信しました。また、全国の補助犬ユーザーさんから、夢を募集し、画像と共にSNS等で公開しました。リリースの内容やユーザーさんたちの夢は、上記QRコードからご覧いただくことができます。

## AprilDream2023

～日本中を補助犬ウェルカムステッカーでいっぱいになりたい！～

日程：2023年4月1日リリース



# メディア掲載

## ▶TV出演・協力

いぬじかん・横浜イベント(BS-TBS/2023年10月20日)  
 いぬじかん・補助犬と防災(NHK/2022年11月11日)  
 ほか

## ▶新聞

毎日新聞「補助犬法 成立21年＝高尾具成」  
 神奈川新聞「補助犬法20年 ありふれた日常過ごしたい」  
 毎日新聞「賃貸に盲導犬と住めない 新居探しは大変」  
 福祉新聞「補助犬って何だろう？補助犬情報センターが小4に出前授業」ほか

## ▶ラジオ

Radio Jack Yokohama(マリンFM86.1/2023年12月2日)

## ▶書籍協力

ワーキングドッグ/福澤めぐみ 著/緑書房

## ▶外部セミナー等

ケアフィット共育機構オンラインセミナー(2023年6月21日)  
 「改正障害者差別解消法 合理的配慮の義務化への企業のそなえ  
 ～補助犬がかなえてくれるインクルーシブな社会～」  
 防災国体(2023年9月17日)  
 「インクルーシブ社会のコミュニケーション防災」 ほか

## ▶WEB

Surfvote:12月21日掲載  
 3月1日掲載 ほか

## ▶メディアリリース

「【マセソン美季氏の講演動画公開】2023ほじょ犬の日啓発シンポジウム」  
 「補助犬とユーザーの協力で実現、災害時ヘリコプター救助体制の強化に貢献」  
 「1万人の子どもたちに補助犬のことを伝えたい！」ほか



# 情報公開

財政・会計や、活動に関する詳しい情報は、NPO法人日本補助犬情報センターのWEBサイトにて公開をしています。

経常収益 ¥16,959,087

会費	¥786,000
寄付	¥12,215,711
啓発事業収入	¥3,917,140
その他	¥40,236

経常費用 ¥12,902,419

啓発事業費	¥1,255,462
その他事業費	¥10,338,622
管理費	¥781,826
その他経費	¥496,239



日本補助犬情報センターは持続可能な開発目標に取り組んでいます



日本補助犬情報センターでは、持続可能な開発目標 (SDGs)の取り組んでいます。  
当会専務理事兼事務局長の橋爪智子が、カードゲーム「2030SDGs」(\*)の公認ファシリテーターとして、2023年度も横浜市の団体等でプログラムを提供しました。自分たちの利益だけを追求しても、豊かな社会は実現しません。『誰一人取り残さない』というSDGsの概念を体感していただくためのプログラムを、引き続き多くの方にご提供していきたいと思ひます。



\*このゲームは、「お金を増やす」「環境を守る」などチーム(国)ごとに設定されたゴールに向かい、「時間」や「お金」のカードを使って様々な社会活動(プロジェクト)を実施するもの。それぞれの行動の結果で世界の「経済」「環境」「社会」にどのような影響があるかを考えることができる。

## 寄付・会員加入のお願い

### 会員になる

日本補助犬情報センターの会員  
年会費:3,000円  
クレジットカードからの  
自動引き落としでの登録等が可能です

#### 会員申し込みサイト

<https://syncable.biz/associate/ganba0hojoken/donate/membership>



### 寄付をする

ご希望の金額で  
寄付をすることができます。  
クレジットカード、銀行振り込み等での  
ご寄付が可能です。

#### 寄付申し込みサイト

<https://syncable.biz/associate/ganba0hojoken/donate>



寄付金・会費は日本補助犬情報センターの活動に活用させていただきます。

例えば..



学校への講演活動



普及啓発イベント

# NPO法人日本補助犬情報センター

設立：1997年12月1日

住所：神奈川県横浜市港北区新羽町1688-1-B203

WEB：<https://www.jsdrc.jp>



- 理事長**：佐鹿 博信 横浜市立大学 名誉教授／横浜市立大学 医学部 リハビリテーション科 非常勤講師
- 副理事長**：木村 佳友 日本介助犬使用者の会 会長(介助犬使用者)／関西学院大学 非常勤講師／宝塚市大使  
山崎 恵子 一般社団法人 アニマルリテラシー総研 代表理事／ペット研究会「互」代表
- 理事**：吉田 文 大阪保健医療大学 作業療法学専攻 教授(作業療法士)  
野口 裕美 四條畷学園大学 リハビリテーション学部 作業療法学専攻 教授(理学療法士・作業療法士)  
入交 眞巳 東京農工大学 特任講師／どうぶつの総合病院 行動診療科 主任  
釜井 利典 社会福祉法人 北摂杉の子会 ジョブジョイントおおさか-たかつきランチ 就労支援員  
松本 江理 日本聴導犬パートナーの会 副代表(聴導犬使用者・社会福祉士)  
田中 久理子 社会福祉法人三鷹ひまわり会 指定特定・指定一般相談支援事業所ひまわり(管理者・相談支援専門員・社会福祉士)
- 専務理事  
兼  
事務局長**：橋爪 智子 2030SDGs公認ファシリテーター  
WSD青山学院大学ワークショップデザイナー  
日本ファンドレイジング協会公認・準認定ファンドレイザー／社会貢献教育ファシリテーター

Supported by...



全国共済農業協同組合連合会



日本全薬工業株式会社



Airbnb(エアビーアンドビー)

Create  
A Happy



Society  
together

@JAMMIN



特定非営利活動法人  
日本補助犬情報センター  
JAPANESE SERVICE DOG RESOURCE CENTER